

はじめに

2020年1月より明らかとなった新型コロナウイルス感染症（COVID-19）によるパンデミックは社会経済に大きな打撃を与え、我々の生活を一変させました。その影響は当然ながら高等教育の領域にも及び、今も講義の大半をオンラインで学ばざるを得ない学生も多いのではないかと思います。

一斉・集団・対面講義を前提としてきた従来の教育モデルからの急激な転換は、学生・教員ともに大きな負荷であったと推測します。特に医療従事者を志して進学したにもかかわらず、思い描いた大学生活を過ごすことができない学生たちの声は悲痛でした。SNSなどで彼らの訴えを目にするたびに「教育者として今、何かできることはないだろうか」という思いが日増しに強くなり、考え抜いた結果、私の専門性を踏まえたうえで外出自粛を遵守する学生達のために無料オンライン解剖学講義「Stay's Anatomy」を立ち上げようという結論に至りました。

Stay's Anatomyとは

当初、Stay's Anatomyはわずか数名の学生に対する学力サポートのつもりで立ち上げました。開講は第1回目の緊急事態宣言中（2020年4～5月）の毎週日曜日の10時30分からの90分間とし、Zoomを用いて配信していました。その後、さまざまな方の助言を踏まえて配信方法を修正し、LINEオープンチャットを活用して参加者も募るようになりました。神経編からスタートして脳画像編・消化器編・循環器編と回数を重ねるごとに口コミで参加者数は増加し、ピーク時には約5,000名が登録するコンテンツへと成長しました（結果、2020年に株式会社LINE様より第2回LINEオープンチャットリーダーアワードを受賞致しました）。

参加者の内訳としては理学療法士・作業療法士養成校の学生が最も多く、医師・看護師・灸師・柔道整復師・アスレチックトレーナーなどの職種を目指す学生ならびに現職者の方々にもご参加いただきました。また受講後に実施したアンケート調査の結果では参加者の

99%が『理解できた』、97%が『満足』

との回答を得ることができました。「オンライン講義はわかりにくい・伝わりにくい」と言われることが多い昨今ではありますが、試行錯誤の結果がこのような良いリアクションに繋がったことを講師として非常に嬉しく思っております。

Stay's Anatomy 書籍化について

多くの方々からの Stay's Anatomy 書籍化のご要望をいただき、株式会社羊土社様より2020年10月に神経・循環器編、2021年4月には臓器編を上梓させていただきました。元来、Stay's Anatomy は学生支援のためのボランティアとして実施してきたため、まさか書籍化に至るとは夢にも思いませんでした。執筆には非常に多くの労力と時間を割きましたが、結果として視聴できなかった多くの方々のもとにも講義を届けることができ、嬉しく思っております。また、これまで出版した2冊の書籍に対し、「イメージしやすかった」「楽しみながら学ぶことができた」「わかりやすかった」などのレビューを多数いただいた点につきましても、本当に著者冥利に尽きます。

最終巻・運動器編

私は普段、教壇に立つ際に「正しく・楽しく・わかりやすい講義」を展開することを心がけています。当然ながらその思いは今、手にとっていただいている Stay's Anatomy の最終巻「運動器編」にも存分に込めました。

本書にはこれまで開催した運動器に関するオンライン講義を統合・再編し、さ

らにブラッシュアップして掲載しています。講義内容は骨・関節の基礎からスタートし、各種医療職の臨床・国家試験を想定したうえで脊柱の構造や四肢の骨・関節・筋について展開していきます。また、要所要所に実際の講義でも好評だったStay's Anatomy流の解説を加え、他の書籍とは一線を画すわかりやすさを実現しています。是非、楽しみつつ学習を進めていただければ幸いです。それではStay's Anatomy 運動器編、スタートです。

2021年7月

町田志樹

編集部注：

- ・オンライン講座Stay's Anatomyの内容を下敷きに、書籍化にあたり、大規模な加筆・再構成しております。実際の講義内容と異なる点がありますこと、予めご了承ください。
- ・本文中のイラスト左上の頁等は公式テキスト『PT・OT ビジュアルテキスト専門基礎解剖学』（羊土社、2018）の該当頁、図番号です。フルカラーの公式テキストをお手元に本書を読み進めることで、関連情報やより深い理解へとつながります。

